

5月26日(金) 災害時における相互協力に関する協定締結式

於：豊岡健康福祉センター



締結式の様子

昨年に引き続き今年度も豊岡市社会福祉協議会、豊岡商工会議所青年部、豊岡市商工会青年部、そして豊岡青年会議所の4者間で「災害時における相互協力に関する協定」を締結しました。1年に1回協定の締結式を行うことで防災における意識を高めると共に豊岡を拠点とする青年団体が有事の際には率先して地域の為に活動していくことへの意識を持つことが重要だと再認識する良い機会でありました。災害が起きた際にはボランティアセンターの運営を行い、災害時の効率的、効果的な復興をお手伝いする大変意義深いものだと考えております。

平時から他団体との連携を強化することで災害の復興支援が出来るように今後も取り組んで参ります。

(総務委員会委員長 柘 幸太郎)

2024年度 理事・役員予定者



2024年度理事・役員予定者集合写真

理事長	一ノ本 智 毅
直前理事長・監事	小 森 弘 詞
副理事長	早 川 陽 祐
専務理事	柘 幸太郎
総務委員長	小 谷 一 成
財務担当理事	村 尾 文 弥
誇りある地域創造委員会委員長	藤 本 圭 介
監事	大 友 孝

事業案内

▶ 9月第1例会

日時 9月8日(金) 18:30~21:00
場所 じばさんTAIMA 2F 第1交流センター
講演会 「リーダーに必要な要素」

おくやみ

- 5月 7日(日) 佐藤直彦OBの御母様がお亡くなりになりました。
- 5月 9日(火) 並河卓幸OBの御尊父様がお亡くなりになりました。
- 5月18日(火) 土生田尚士OBの御母様がお亡くなりになりました。
- 8月 3日(木) 早川薫OBの御尊父様がお亡くなりになりました。
- 8月 7日(月) 奥田稔OBの御尊父様がお亡くなりになりました。

ご冥福をお祈り致します。

編集後記

今年も変わらず暑い日が続いています。しかしながら昨年とは異なり、コロナウイルス感染症の分類が第5類に引き下げられたことから、マスクの着用が義務でなくなったことはありがたく感じます。また、久しぶりの何の制限もない夏休みということで観光地にはインバウンドだけでなく国内の旅行者も多く、飛行機や新幹線での移動において座席を確保するのも一苦労の期間でした。まだまだ暑い日が続きますので熱中症などに気を付けましょう。

(総務委員会)



一般社団法人豊岡青年会議所
公式WEBサイト

発行日：令和5年9月8日
住所：豊岡市幸町6番35号
TEL：0796-22-4041

発行所：一般社団法人豊岡青年会議所
編集発行人：総務委員会
印刷：総務委員会

Facebookもチェック



絆

未来へ

～豊かなる地域を共に創ろう～



http://www.toyooka-jc.or.jp

5月17日(水) 5月第1例会 (但馬4JC合同例会)

18:30~21:30

於：ブルーリッジホテルハーモニーホール



小森理事長による挨拶



淵本君による会員スピーチ



グループワーク中の様子

本年度、「但馬4JC明日の委員会」の委員長を務めさせて頂きました。初めての委員長ということで、精神的に辛い時期もありましたが、沢山の経験をする事ができ密度の濃い日々を過ごすことができました。委員長として意識したことは「風呂敷を広げる」ということです。どのような事を行えば4JCの交流を促進しつつ、但馬地域の為になり、且つ対外に4JCのスケールメリットを発信できるのか。その0から1の構築が最大の難関でした。委員会メンバーを始めとする多くの方々のアドバイスやご協力のお陰で、結果的にはより一体感のある但馬地域へと繋がる機会を提供できたのではないかと思います。今回の経験を糧に、一日一日を大切に過ごして参ります。

(総務委員会副委員長 小谷 一成)

4月13日(金) 18:30~21:00
4月第1例会
 於：じばさんT A J I M A 4F 経営研修室



栗須哲秀氏による講演



質問をする広山君



質問をする村尾君

4月13日(木)、4月第1例会を開催致しました。
 講師として、「花火・玩具を通じて、子どもと大人の絆作りに貢献する」を経営理念に掲げられている株式会社クリス代表取締役の栗須哲秀氏をお招きし、「未来の子供達の為に～我々に出来ること～」をテーマにご講演頂きました。

栗須講師のお話を聞いて、子どもたちが夢を口に出すことの大切さや、夢を表現する場を大人が与えることの重要性を学ぶことができました。また、国内外様々な場所で活動されている様子を動画で見せて頂き、5月の対外事業に向けてメンバーの意識を醸成する貴重な機会となりました。

(総務委員会委員 藤本 圭介)

8月10日(木) 18:30~19:59
8月第1例会・臨時総会
 於：じばさんT A J I M A 2F 第1交流センター



一ノ本智毅次年度理事長予定者挨拶

8月10日(木)、じばさんセンター2F第1交流センターにて豊岡青年会議所の8月第1例会が盛大に開催されました。冒頭では小森理事長からの「恒常性」に関するメッセージがあり、その後は会員スピーチや出向者タイムなど、多彩な内容で充実した例会となりました。

例会終了後には、臨時総会が開かれ議長に中村勇太君が選出され、議長挨拶の後、2024年度の理事及び監事選任に関する件、並びに2024年度委員会の承認に関する2つ

の議案が採択され審議されました。中村議長のスムーズな進行により2議案ともに全会一致にて可決承認されました。

議事終了後には一ノ本智毅次年度理事長予定者が登壇し、想いのこもった挨拶があり臨時総会は無事閉会しました。

(総務委員会委員 瀧本 寛)

8月7日(月)
地域おこし協力隊交流会



集合写真

8月7日(月)に豊岡市地域おこし協力隊の皆さんと交流会を行いました。

会場は出石にある隊員のコンさんが手掛けられたサードプレイス『ミチル』をお借りしました。

『ミチル』は地域の高校生や大人が集う場所として、カフェや塾などが入りっておりコンさんの熱い想いを語っていただき、とても良い刺激、学びをもらいました。

その後、各団体の活動紹介やプレーンストーミングを行い、我々とは違

った視点のアイデアが次々と出てくることに驚きました。

青年会議所と地域おこし協力隊、それぞれ立場は違いますが、豊岡の活性化に向けた想いは同じであり、連携していくことでより大きな活動に繋がるのではないかと感じました。

地域おこし協力隊の皆さん、本当にありがとうございました。

(総務委員会委員 村尾 文弥)

5月5日(金) 「未来への架け橋」～はばたけ、こいのぼり～
於：中央公園



戸牧川に掲揚された子供たちのこいのぼり



事業中の様子



事前準備の様子

5月5日こどもの日、豊岡市の中央公園（SL公園）にて、今年度の対外事業『未来への架け橋』～はばたけ、こいのぼり～を開催致しました。

事前に豊岡市内の小学2年生約600名に将来の夢を描いたこいのぼりを制作して頂き当日、中央公園を流れる戸牧川に掲揚しました。国語の授業にあるスイミーの世界観をモチーフに、「みんなで力を合わせれば大きな困難も乗り越えられる」ことをメッセージとして、上空から見れば全体でも大きなこいのぼりの形になるようデザインしました。また市内のご家庭からお借りした大きなこいのぼりをSL機関車上空に泳がせました。

キッチンカーなどの飲食ブースやスタンプラリー、こいのぼり制作体験なども開催し、会場は多くの家族連れで賑わいました。児童、保護者、学校から多く反響を頂いており、子どもたちの郷土愛を育む良い機会を創出できたのではないかと思います。最後に、各方面でご協力頂いた諸先輩方、本当にありがとうございました。

(総務委員会委員 藤本 圭介)

7月14日(金)
18:30~20:58

7月第1例会

於：豊岡地区コミュニティセンター3階 集会室1・2



講座中の新会員の様子



講座中のメンバーの様子



グループ発表の様子

7月14日、豊岡地区コミュニティセンターで7月第1例会が開催され、新会員が中心となって構築する会員開発講座が行われました。

新会員が受講した、潜在的に好きな事、得意な事、大切にしている事を確認し整理する事で存在意義を見出す「パーパス研修」、複雑なアイデアや情報を直感的に整理する手法を学ぶ「マインドマッピング研修」の2つのメンバーに対して講演を行いました。

今回の会員開発講座では、『目的が日々の行動を変える』というテーマのもと事業構築がなされ、社業、JC、家庭、自身が行う活動全てに通ずる、自身の存在意義について考えを深め、マインドマッピングを活用して各メンバーが考えるJCで得られるものについて書き出し、グループワークを行い意見を共有しました。

この会員開発講座にて、新会員は社業、JC、家庭など自身が身を置く環境に対するこれまでの思い、日々の活動を深く考え直し、会員開発講座に臨みました。その中で導き出した存在意義に対して、達成する為には何が必要なのか、JC活動で何をすべきなのかといった、これからの自身の行動について目標を持つ機会となり、今後のJC活動での礎を築く事が出来ました。

(総務委員会委員 広山 和基)

6月9日(金)
18:30~21:30

6月第1例会

於：豊岡地区コミュニティセンター3階 集会室1・2



濱名良輔氏による講演



藤本君による会員スピーチ



グループワーク中の様子

6月9日(金)、豊岡コミュニティセンター3階集会室1・2にて6月第1例会を開催しました。6月例会では、兵庫県但馬県民局地域政策室協働推進課から「但馬地域ビジョン2050」の策定リーダーである濱名良輔氏に講師としてお越しいただき、「豊岡の未来を考える」をテーマにご講演いただきました。

講演では、但馬地域ビジョン2050の資料を基に、地域の現状や課題、市民が求めるまちづくりを知る機会となりました。講演後に行ったグループワークでは、地域課題や30年先の未来について改めてメンバー全員で考えることができ、より良い未来にするためにJC活動を通じてできることを考える非常に有意義な例会となりました。

(総務委員会副委員長 中村 勇太)

7月16日(日)
~7月17日(月)

近畿地区大会 姫路大会

7月16日、17日、近畿地区大会が姫路の地にて開催されました。

16日にはアクリエひめじ大ホールにて日本青年会議所近畿地区協議会の第2回会員会議が開催されました。

柿野会長と姫路青年会議所の有川勝紀理事長からの挨拶、2024年度の予算案と幹部候補者の承認が全会一致で行われました。2024年度の協議会会長候補者である東野篤史君も挨拶を行いました。

17日には、同会議の近畿地区大会姫路大会式典が開催されました。姫路市立姫路高等学校吹奏楽部やソプラノ歌手矢野文香氏の演奏で始まり、総務大臣松本剛明様や日本青年会議所第72代会頭の麻生将豊君も参加しました。柿野会長の挨拶や2024年度会長候補者の決意表明も行われました。また、同日には「Connect with innovation~未来へつなぐKINKI~」と題する近畿地区大会も姫路城三の丸広場にて開催され、広場には地域の魅力発信ブースが並びました。充実したプログラムが行われ、思い出深い夏の経験となりました。

(総務委員会委員 広山 和基)

7月22日(土)
~7月23日(日)

サマーコンファレンス2023



集合写真

7月22、23日にサマーコンファレンス2023が横浜の地で開催されました。

JCI日本が起こす様々な運動や活動の発信の場であり、全国の青年会議所が自身の地域へ学びを持ち帰る年間最大の学びの場です。

全国の青年会議所のメンバーが横浜に集うという事で、非常に大規模なイベントであり、会場周辺は会員で埋め尽くされ、フォーラムでは河野デジタル大臣や、WBC日本代表の監督を務められた栗山英樹監督のお話を聞く機会がありました。テレビの画面でしか見たことのない方々を直に目の当たりにして、話を聞けるのは貴重な体験、学びであり、また著名人を招く事の出来る青年会議所は大きく、影響力ある組織だと再認識する事ができた2日間でした。

て、話を聞けるのは貴重な体験、学びであり、また著名人を招く事の出来る青年会議所は大きく、影響力ある組織だと再認識する事ができた2日間でした。

(総務委員会委員 村尾 文弥)